

次世代
ふちのベ
ニュース
Vol. 8

第7回市民検討会で市民アンケートの結果や今後の進め方、スケジュールなどを話し合いました！

「第7回次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり市民検討会」を、11月9日(土)に開催しました。当日は、これまでの市民検討会で出された課題の整理や今後の市民検討会の目標とスケジュール、公共施設の検討条件と基本計画案の検討パターン、今後の進め方等について話し合いました。

これまでの市民検討会で出された課題の整理をしました！

これまでの市民検討会において、様々な課題が出されました。その課題のうち、すぐに解決すべきもの、中長期的に解決すべきものに整理して、市民検討会で特に検討しなければならない課題を共有しました。課題の中には、緊急性の高いものやソフト面ですぐに対応できるもの、ハード整備などでコストがかかり長期的な視点が必要なものなど、代表的な課題と想定される対応時期を示しました。



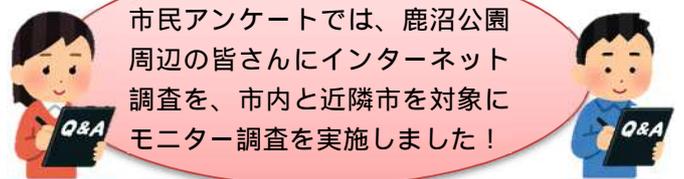
効率的な施設や公園の運営はすぐにもやるべきだけど、電線類の地中化は時間のかかることだね。
行政が取り組むものだけでなく、民間企業や市民が取り組める課題も分かるように整理したよ。



まちの意見は？（オープンハウスと市民アンケートの結果）

10月に実施したオープンハウスと市民アンケートでは、市民検討会のこれまでの取り組みを紹介するとともに、市民検討会の考えるまちづくりの方向性に対する多くの皆さんの考えを聞くことができました。その結果、今後検討すべき淵野辺の課題や多くの人が選んだまちの方向性が見えてきました。

オープンハウス・市民アンケートで見えてきた みんなが考える淵野辺の課題・まちの方向性



市民アンケートでは、鹿沼公園周辺の皆さんにインターネット調査を、市内と近隣市を対象にモニター調査を実施しました！

次世代に引き継ぐまちづくりで最も重視したいこと

身近な買い物環境や医療施設等生活利便性の維持、向上
公共交通機関の利便性確保・改善
鹿沼公園の改修、自然の保全

公共施設の更新・機能再編
静かで暮らしやすい居住環境の保全

将来にわたり、より多くの人に喜ばれる公共施設とするためのアイデア

施設を集約・複合化し、ニーズへの対応、新たな魅力創出、運営の効率化を図る
カフェのように、おしゃべりや飲食ができる居心地の良い空間のある施設
その時のニーズだけでなく、次世代の人たちにとっても使いやすい施設



これからの鹿沼公園に求められる機能

バリアフリーや防犯等に配慮した安全・安心機能
池や樹木等の環境施設
図書館や植物観察園等の教養施設

災害時の避難場所や防災拠点等の防災機能
芝生広場等の休憩・レクリエーション施設
利用しやすい駐車場や駐輪場

今後の市民検討会の目標とスケジュールについて意見交換しました！

前回の市民検討会で提示した進め方(たたき台)をもとに、市民検討会の目標として、「鹿沼公園と公共施設を生かしてまちの魅力UP」のため、「実現に向けた課題の整理」、「公園と施設の機能の組合せ」、「施設の配置パターン」を検討していくことが提案されました。

今年度は、あと3回市民検討会を実施し、次回以降、グループワークを行いながら具体的な施設の配置や機能の組合せ、実現に向けた課題などを検討していくことについて意見交換を行いました。

今年度の目標(案)が提示されたけど、来年度の市民検討会はこの目標(案)が前提となるの？

議論を具体化していくのに、混成グループでは議論が深まらないんじゃないかな？

これまで市民検討会で積み上げてきた内容は、来年度以降も引き継ぎ、検討していきます。

立場の異なる委員同士が話し合うプロセスを経ることで、様々な視点での議論ができ、さらに深い検討ができると考えています。

次回の市民検討会では、有識者の押田先生の講演と、『公園と施設の機能の組合せ』や『施設の配置パターン』についてグループワークを行うよ！

～委託先の業者さんから～

次回市民検討会のグループワークに向けて、有識者からアドバイスをいただき、どうすれば施設の配置をイメージしながら検討できるかを、考えています！

有識者協議会の先生方から講評をいただきました！

施設を公園の中に建てるというのは風景が変わるため、地域にいらっしゃる方にとって慣れ親しんでいる風景がどう変わるかが見えない事が一番不安なのだと思う。施設を造り変えたり、動かしたりすることは、その場所の現在の風景を変えることに繋がるという視点も検討にあたって持ってほしい視点である。

また、はじめから最適な案を作り上げるのは大変難しいことである。まずは、委員の皆さんからたくさん案を出してもらって、その中から一つひとつの可能性を拾い上げていく作業がすごく重要であるため、次回はたくさんの案が出されることを期待しています！

【施設を見てみよう】～大野北まちづくりセンター～

大野北まちづくりセンターは、大野北公民館と併設しており、昭和53年4月に建設されました。

まちづくりセンターは、各種届出や証明書の受付、交付を行う「窓口サービスの機能」と、地域活動団体を支援し、地域課題の解決や魅力ある地域づくりを区民の皆さんと協働で進める「まちづくり支援機能」を併せ持った施設です。

窓口サービス機能については、駅前という立地条件等から、市内の他のまちづくりセンターと比べると、

最も処理件数が多いというのが特徴です。

また、まちづくり支援機能については、地区自治会連合会や地区社会福祉協議会などの事務局が設置されており、各団体の活動支援を行うほか、地区で抱えている課題や問題などの解決や対策に向けた取り組みを進めています。

今後も、地域の皆さんの様々なニーズに対応できるよう、機能の充実に取り組んでいきます！



「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」に関する情報は、市ホームページでご覧頂けます。

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/machitsukuri/1015393/index.html>

市民検討会は公開で開催します。傍聴を希望される方は、詳細を市ホームページ等でご確認の上、お越しください。



次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりに関するお問い合わせ・ご意見は...

【公園について】 環境経済局 環境共生部 公園課 (電話：042-707-7022)

【まちづくりについて】 都市建設局 まちづくり計画部 都市計画課 (電話：042-769-8247)

【公共施設について】 教育局 生涯学習部 生涯学習課(電話：042-769-8287)

E-mail : jisedai-fuchinobe@city.sagamihara.kanagawa.jp